

# 参考資料 (2018年度 第3四半期)

- |    |                                |
|----|--------------------------------|
| 連結 | 1. (連結) 主要決算数値                 |
|    | 2. (連結) セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期> |
|    | 3. (連結) 主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期>  |
|    | 4. (連結) 設備投資内訳及び投融资            |
| 個別 | 5. (個別) 主要決算数値                 |
|    | 6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析         |
| 前提 | 7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度          |

参考資料 (2018年度第3四半期)

1. (連結) 主要決算数値

	＜実績対前年同期＞				＜年度見直し対前年度＞				＜年度見直し対前回見直し＞				(億円)	
	FY18 3Q	前年同期	増減		備考	FY18見直し	前年度	増減		備考	前回見直し	増減		
売上高	13,266	12,214	1,052	8.6%	ガス+553、電力+409、エネルギー関連+213、その他+147 他	20,010	17,773	2,237	12.6%	ガス+1,194、電力+650、エネルギー関連+233 他	20,140	▲130	▲0.6%	ガス▲129、その他▲66、エネルギー関連▲29 他
営業利益	277	680	▲403	▲59.2%	ガス▲402、電力▲44、海外+66、エネルギー関連+27 他	900	1,163	▲263	▲22.6%	ガス▲294、海外+76 他	840	60	7.1%	ガス+21、エネルギー関連+20、電力+13 他
経常利益	262	653	▲391	▲59.9%	持分法(海外)による投資利益増 他	890	1,115	▲225	▲20.2%	持分法(海外)による投資利益増、工事負担金収入増、支払利息減 他	830	60	7.2%	
親会社株主に帰属する当期純利益	346	483	▲137	▲28.4%	固定資産売却益増、投資有価証券評価損増 他	870	749	121	16.0%	固定資産売却益増、投資有価証券評価損増 他	830	40	4.8%	
総資産(*1・10)	24,298	23,343	955	4.1%	受取手形及び売掛金+351、その他流動資産+339、原材料及び貯蔵品+253、現金及び預金▲238	24,750	23,343	1,407	6.0%		24,930	▲180	▲0.7%	
自己資本(*1)	11,184	11,360	▲176	▲1.5%	配当金▲249、自己株式市場買付▲199、当期純利益+346	11,600	11,360	240	2.1%		11,670	▲70	▲0.6%	
自己資本比率(*1) (%)	46.0%	48.7%	▲2.7%	—	総資産の増加(+4.1%)に対し、自己資本は減少(-1.5%)したため下落	46.9%	48.7%	▲1.8%	—		46.8%	0.1%	—	
総資本回転率(*2) (回転)	0.56	0.54	0.02	—		0.83	0.78	0.05	—		0.83	0.00	—	
ROA(*2) (%)	—	—	—	—		3.6%	3.3%	0.3%	—		3.4%	0.2%	—	
ROE(*2) (%)	—	—	—	—		7.5%	6.7%	0.8%	—		7.2%	0.3%	—	
有利子負債残高(*1)	8,974	7,249	1,725	23.8%	東京ガス+1,791	8,460	7,249	1,211	16.7%		8,590	▲130	▲1.5%	
D/Eレシオ	—	—	—	—		0.73	0.64	0.09	—		0.74	▲0.01	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	346	483	▲137	▲28.4%		870	749	121	16.0%		830	40	4.8%	
減価償却(*3・4)	1,213	1,213	0	▲0.1%		1,630	1,653	▲23	▲1.4%		1,640	▲10	▲0.6%	
営業キャッシュ・フロー(*5)	1,559	1,697	▲138	▲8.1%		2,500	2,403	97	4.0%		2,470	30	1.2%	
設備投資(*3)	1,494	1,335	159	11.9%	東京ガス+135 連結子会社 他+24	2,410	2,087	323	15.5%		2,560	▲150	▲5.9%	
投融资(相殺後)	122	326	▲204	▲62.6%		727	470	257	54.5%		726	1	0.2%	
TEP(*6)	—	—	—	—		74	244	▲170	—		29	45	—	
(WACC) (%)	—	—	—	—		3.1%	3.1%	0.0%	—		3.1%	0.0%	—	
1株当たり当期純利益(*7) (円/株)	76.83	105.83	▲29.00	▲27.4%	親会社株主に帰属する当期純利益減(▲137)により下落	193.02	164.12	28.90	17.6%		184.15	8.88	4.8%	
1株当たり純資産(*1・*7) (円/株)	2,485.74	2,487.58	▲1.84	▲0.1%		2,578.07	2,487.58	90.49	3.6%		2,593.60	▲15.53	▲0.6%	
総分配性向(*8)	—	—	—	—		(*9) —	60.2	—	—		(*9) —	—	—	

(\*1)B/S項目の前年同期は、前期末(2018年3月末)数値を表示

(\*2)総資産・自己資本は期中平均値で算定

(\*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後

(\*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(\*5)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

(\*6)見直しのTEPは期中平均時価総額、1株当たり当期純利益・1株当たり当期純資産は自己株取得後の株式数で再計算

(\*7)「1株当たり当期純利益」と「1株当たり純資産」については、株式併合後の数値を表示

(\*8)n年度総分配性向=(n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額)÷(n年度連結当期純利益)

(\*9)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

(\*10)「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当第1四半期連結会計期間から適用した為、前期末(2018年3月末)の総資産及び負債合計は405百万円減少

2. (連結) セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	内訳	売上高				備考	営業利益				備考
		FY18 3Q	前年同期	増減			FY18 3Q	前年同期	増減		
ガス	液化石油ガス	215	209	6	2.6%	販売単価増	▲1	5	▲6	▲124.8%	庫出単価増
	産業ガス	166	155	11	7.3%	LNG輸送業務受託増	6	9	▲3	▲31.5%	子会社の連結除外影響
エネルギー関連	ガス器具	922	867	55	6.3%	給湯暖房機器等の販売台数増	52	57	▲5	▲7.9%	委託手数料収入の減
	ガス工事	275	269	6	2.4%	新設件数増	4	1	3	179.6%	売上増
	建設等	471	466	5	1.1%	業務用空調機器工事物件増	5	3	2	51.4%	売上増
	クレジット	56	62	▲6	▲9.8%	契約件数減	4	4	0	5.7%	
その他	情報処理サービス	275	225	50	22.1%	システム開発受注増	1	▲1	2	—	売上増
	船舶	259	147	112	76.4%	北米産LNGの輸送開始	23	17	6	33.0%	貸船利益増

\*「都市ガス」「LNG販売」「エンジニアリングソリューション」はプレゼンテーション資料に記載

3. (連結) 主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	会社名	売上高				備考	営業利益				備考
		FY18 3Q	前年同期	増減			FY18 3Q	前年同期	増減		
ガス他(*1)	東京ガス	11,895	10,926	969	8.9%		▲45	407	▲452	—	
電力	ニジオ	822	813	9	1.0%	販売単価増	4	21	▲17	▲78.8%	油価上昇による期ずれ損失
海外	TGオーストラリアグループ(*2)	357	274	83	30.1%	(TGゴ-ゴン)販売数量増 (TG7ルート)販売数量、単価増	124	57	67	117.4%	(TGゴ-ゴン)売上増 (TG7ルート)売上増
エネルギー関連	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ(*2)	993	802	191	23.9%	LNGプラント等の受注増	45	15	30	185.5%	売上増
不動産	東京ガス都市開発	187	180	7	3.9%	建物賃貸料収入増	55	54	1	3.6%	建物賃貸料収入増
その他	東京エルエヌジータンカー	251	147	104	71.0%	北米産LNGの輸送開始	23	17	6	28.9%	貸船利益増
その他連結子会社		2,571	2,092	479	22.9%	(TG7ラス)LNG販売取引開始 (TGiネット)システム開発受注増	103	102	1	0.7%	
連結子会社計		5,184	4,311	873	20.3%		356	269	87	32.4%	
連結合計		13,266	12,214	1,052	8.6%		277	680	▲403	▲59.2%	

(\*1)東京ガスのセグメントには、「ガス」のほか、「電力」「エネルギー関連」「不動産」「その他」あり

(\*2)数値は連結消去前の各社単純合算

4. (連結) 設備投資内訳及び投融资

(億円)

	<実績 対 前年同期>				備考	<年度見直し 対 前年度>				備考	<年度見直し 対 前回見直し>			
	FY18 3Q	前年同期	増減			FY18見直し	前年度	増減			前回見直し	増減		
【設備投資】														
製造設備	111	80	31	37.9%	日立LNG基地関連 他	197	169	28	16.5%	日立LNG基地関連 他	209	▲12	▲5.6%	その他製造設備 他
供給設備	622	586	36	6.2%	安定供給関連 他	972	907	65	7.1%	安定供給関連 他	1,015	▲43	▲4.3%	需要開発関連、保安関連 他
業務設備他	474	406	68	16.8%	IT 他	699	576	123	21.4%	IT 他	763	▲64	▲8.4%	IT、不動産関連 他
東京ガス 計	1,208	1,073	135	12.6%		1,870	1,654	216	13.0%		1,990	▲120	▲6.0%	
連結子会社設備投資	297	279	18	6.4%	不動産、電力 他	586	463	123	26.5%	不動産、電力 他	615	▲29	▲4.8%	船舶 他
調整額	▲10	▲16	6	—		▲46	▲30	▲16	—		▲45	▲1	—	
設備投資 合計	1,494	1,335	159	11.9%		2,410	2,087	323	15.5%		2,560	▲150	▲5.9%	
【投融资】														
投融资	208	366	▲158	▲43.3%		817	526	291	55.3%		817	0	0.0%	
回収	85	40	45	112.6%		89	55	34	62.0%		90	▲1	▲1.6%	
投融资(相殺後) 合計	122	326	▲204	▲62.6%		727	470	257	54.5%		726	1	0.2%	
設備投資合計+投融资(回収除く)	1,617	1,662	▲45	▲2.7%		3,137	2,558	579	22.6%		3,286	▲149	▲4.5%	

5. (個別) 主要決算数値

	<実績対前年同期>					<年度見直し対前年度>					<年度見直し対前見直し>					(億円)
	FY18 3Q	前年同期	増減		備考	FY18見直し	前年度	増減		備考	前回見直し	増減		備考		
総売上高	11,895	10,926	969	8.9%		17,810	15,988	1,822	11.4%		17,990	▲180	▲1.0%			
営業利益	▲45	407	▲452	—		500	824	▲324	▲39.4%		470	30	6.4%			
経常利益	40	427	▲387	▲90.6%		630	958	▲328	▲34.3%		560	70	12.5%			
当期純利益	82	345	▲263	▲76.2%		560	759	▲199	▲26.2%		500	60	12.0%			
料金スライドの収支への影響(*1)																
料金によるスライド回収	▲67	▲835	768	—		180	▲1,147	1,327	—		185	▲5	▲2.7%			
原料費の増加分	205	▲752	957	—		419	▲944	1,363	—		439	▲20	▲4.6%			
差し引き	▲272	▲83	▲189	—		▲239	▲203	▲36	—		▲254	15	—			
経済フレーム																
原油価格 (\$/bbl)	75.05	53.88	21.17	39.3%		72.54	57.03	15.51	27.2%		74.38	▲1.84	▲2.5%			
為替レート (円/\$)	111.14	111.69	▲0.55	▲0.5%		110.86	110.85	0.01	0.0%		110.13	0.73	0.7%			
ガス事業売上高	8,116	7,650	466	6.1%	数量・料金構成差等▲302、スライド差+768	12,170	11,184	986	8.8%	数量・料金構成差等▲341、スライド差+1,327	12,310	▲140	▲1.1%	数量・料金構成差等▲135、スライド差▲5		
原材料費	5,035	4,228	807	19.1%	数量・原料構成差▲150 スライド差+957 (為替▲22、油価+1,050他)	7,340	6,144	1,196	19.5%	数量・原料構成差▲167、 スライド差+1,363	7,447	▲107	▲1.4%	数量・原料構成差▲87、スライド差▲20		
(粗利)	(3,081)	(3,422)	(▲341)	(▲10.0%)	数量・構成差等▲152、スライド差▲189	(4,830)	(5,040)	(▲210)	(▲4.2%)	数量・構成差等▲174、スライド差▲36	(4,863)	(▲33)	(▲0.7%)	数量・構成差等▲48、スライド差+15		
諸給与	600	548	52	9.6%	年金数理差異+92、給料▲20、 賞与手当▲10他	814	748	66	8.7%	年金数理差異+123、 給料・賞与手当等▲30、 人員減等他	814	0	0.0%			
諸経費	1,835	1,813	22	1.2%	関係会社への業務移管に伴う 科目変更(諸給与→諸経費)	2,600	2,568	32	1.2%	関係会社への業務移管に伴う 科目変更(諸給与▲30→諸経費+30)	2,640	▲40	▲1.5%			
修繕費	246	254	▲8	▲3.2%		365	366	▲1	▲0.3%		369	▲4	▲1.1%			
その他	1,589	1,559	30	1.9%	委託作業費+22、 租税課金+14他	2,235	2,202	33	1.5%	業務移管に伴う科目変更+30、 事業税増+13、需要開発費等減他	2,271	▲36	▲1.6%	委託作業費等減他		
減価償却費	878	887	▲9	▲1.0%	償却進行に伴う減他	1,193	1,205	▲12	▲1.0%	償却進行に伴う減他	1,203	▲10	▲0.8%	取得遅延に伴う償却費減他		
LNG受託加工費	▲26	▲29	3	—		▲38	▲39	1	—		▲38	0	0.0%			
営業費用計	8,323	7,447	876	11.8%		11,909	10,627	1,282	12.1%		12,066	▲157	▲1.3%			
受注工事収支	5	1	4	185.1%	大規模物件落成増等に伴う 利益率増他	7	11	▲4	▲39.9%	単価改定影響	7	0	0.0%			
その他営業雑収支	142	139	3	2.4%		163	173	▲10	▲5.8%	新サービス開始による費用増他	152	11	7.2%			
営業雑収支計	147	141	6	4.6%		170	184	▲14	▲8.0%		159	11	6.9%			
附帯事業収支	13	63	▲50	▲79.1%	電力▲31、LNG販売▲19他	69	83	▲14	▲17.3%	電力▲9、LNG販売▲2他	67	2	3.0%	電力+5、LNG販売▲5他		
営業利益	▲45	407	▲452	—		500	824	▲324	▲39.4%		470	30	6.4%			
営業外収支	85	20	65	321.8%	関係会社受取配当金+57他	130	134	▲4	▲3.0%		90	40	44.4%	関係会社配当金+36		
経常利益	40	427	▲387	▲90.6%		630	958	▲328	▲34.3%		560	70	12.5%			
特別利益	60	61	▲1	▲2.0%		60	61	▲1	▲3.1%		58	2	3.4%			
特別損失	0	23	▲23	▲99.3%	減損損失▲23	0	24	▲24	—	減損損失▲24	0	0	—			
法人税等	18	120	▲102	▲84.5%		130	237	▲107	▲45.2%		118	12	10.2%			
当期純利益	82	345	▲263	▲76.2%		560	759	▲199	▲26.2%		500	60	12.0%			
当期純利益	82	345	▲263	▲76.2%		560	759	▲199	▲26.2%		500	60	12.0%			
減価償却(*2)	930	934	▲4	▲0.5%		1,262	1,268	▲6	▲0.5%		1,270	▲8	▲0.6%			
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,012	1,279	▲267	▲20.9%		1,822	2,027	▲205	▲10.1%		1,770	52	2.9%			

(\*1)金額は基準価格に対する増減額

(\*2)減価償却には長期前払費用償却を含む

6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析

(1) ガス事業売上高内訳

	＜実績 対 前年同期＞				＜年度見通し 対 前年度＞				＜年度見通し 対 前回見通し＞ (億円)					
	FY18 3Q	前年同期	増減	増減要因	(億円)	(百万m3)	FY18見通し	前年度	増減	前回見通し	増減			
家庭用	2,887	3,038	▲151	▲5.0%	数量差等	▲289	▲232	4,726	4,759	▲33	▲0.7%	4,791	▲65	▲1.4%
					(うち気温)	(▲198)	(▲176)							
					スライド	138								
					その他差異	0								
その他 (業務用・工業用・卸供給)	5,229	4,612	617	13.4%	数量差等	▲13	▲60	7,444	6,425	1,019	15.9%	7,519	▲75	▲1.0%
					(うち気温)	(▲20)	(▲18)							
					スライド	630								
					その他差異	0								
計	8,116	7,650	466	6.1%	数量差等	▲302	▲292	12,170	11,184	986	8.8%	12,310	▲140	▲1.1%
					(うち気温)	(▲218)	(▲194)							
					スライド	768								
					その他差異	0								

(2) ガス事業粗利分析

	増減(FY18 3Q 対 前年同期)					増減(FY18見通し 対 前年度)					増減(FY18見通し 対 前回見通し)							
	数量差等	(内訳)	単価差	(内訳)	合計	数量差等	(内訳)	単価差	(内訳)	合計	数量差等	(内訳)	単価差	(内訳)	合計			
ガス事業売上高	▲302	気温影響 ▲218 その他 ▲84	768	スライド その他	768 0	▲341	気温影響 ▲235 その他 ▲106	1,327	スライド その他	1,327 0	986	▲135	気温影響 ▲64 その他 ▲71	▲5	スライド その他	▲5 0	▲140	
原材料費	▲150	気温影響 ▲91 その他 ▲59	957	スライド その他	957 0	▲167	気温影響 ▲98 その他 ▲69	1,363	スライド その他	1,363 0	1,196	▲87	気温影響 ▲29 その他 ▲58	▲20	スライド その他	▲20 0	▲107	
粗利	▲152	気温影響 ▲126 その他 ▲26	▲189	スライド その他	▲189 0	▲341	▲174	▲137	▲36	▲36	▲210	▲48	▲35	▲13	15	スライド その他	15 0	▲33

7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度

(1) 経済フレーム (連結・個別 共通)

		当初見通し				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度
当初見通し (2018年4月27日)	原油価格 (\$/bbl)	65.00				65.00
	為替レート (円/\$)	110.00				110.00
		実績		前回見通し		
前回見通し (2018年10月31日)	原油価格 (\$/bbl)	73.76		75.00		74.38
	為替レート (円/\$)	110.26		110.00		110.13
		実績		見通し		
見通し (2019年1月31日)	原油価格 (\$/bbl)	75.05		65.00		72.54
	為替レート (円/\$)	111.14		110.00		110.86

(2) ガス粗利影響感度 (個別)

■ 油価: 1\$/bbl上昇した場合のガス粗利影響額

	4Q	年度
売上高 (億円)	0	0
原料 (億円)	2	2
粗利 (億円)	▲2	▲2

■ 為替: 1円/\$円安になった場合のガス粗利影響額

	4Q	年度
売上高 (億円)	4	4
原料 (億円)	18	18
粗利 (億円)	▲14	▲14

＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。